

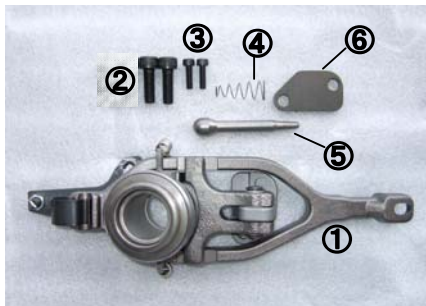
自動調整タイプ 作動変更パーツ 取扱説明書

BNR34 GTR

取り付け前 準備-1

フライホイールボルトのご準備はできていますか？ 日産純正品番【12315-04U00】×6本

取り付け前 準備-2

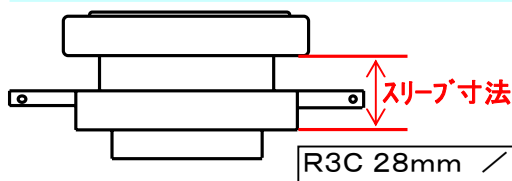


	商品名		単品価格
①	作動変更パーツ本体	1	—
②	M10×30Lボルト	2	350円/本
③	M6×20Lボルト	2	200円/本
④	リリースシリンダー内テーパースプリング	1	800円
⑤	プッシュロット	1	1,200円
⑥	スペーサー	1	—

— は、単品での販売は行っていません。

※部品が揃っている事を確認してください。

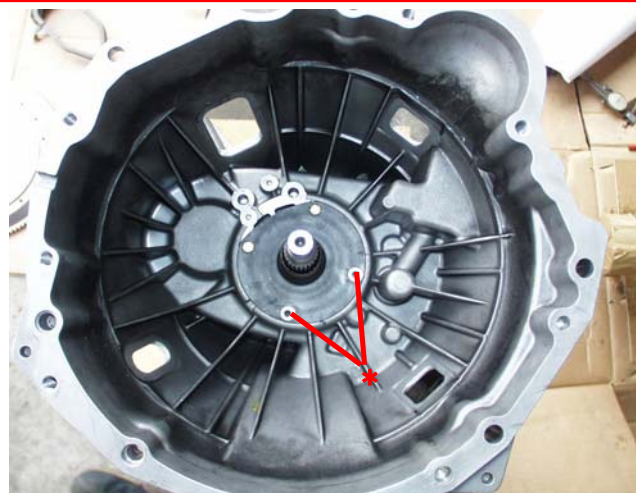
取り付け前 準備-3



クラッチのタイプによってスリーブ寸法が異なります。必ずスリーブの長さを確認して下さい。(長さが指定のもの異なる場合、組み込みは行わないで下さい。切れ不良や破損の原因となります。) 万が一、寸法が違っている場合、販売店様にご連絡いただくか、OS技研迄ご連絡下さい。ご購入日をご記入の上、OS技研までお送り下されば、すぐに交換致します。

R3C 28mm / R4C 18mm / STR2CD 12mm

取り付け注意事項



※しゅう動面には、スプレー潤滑剤を塗って取り付けして下さい。また、使用中は時々注油して下さい。

- 純正部品のリリースホーク、リリーススリーブ及び支点台などを取り外しOS作動変更パーツに交換して下さい。
- フロントカバーを固定しているボルト(図の*印の部分)を2本外す。
- スリーブホークセットからシャフトを外します。
- 付属のスペーサーを下に敷く様にして、T字型ブラケットを付属ボルトで**仮止め**をして下さい。
- 全体図を参照しながら、リリースホークをセットして下さい。
- ピボット台を付属のキャップスクリューボルトでフロントカバーに固定して下さい。
この時、ピボット台が動かない様にストッパーボルトをミッションケース本体に当たるまでのばしナットで固定してください。
ピボット台が動くや破損の原因になり危険です。
- T字型ブラケットにスリーブホークを差し込み、先程外したシャフトを取り付けて下さい。
- スリーブベアリングの内側に、モリブデングリスを塗布してください。
- スリーブベアリングをフロントカバーに入れて下さい。
注意(この時に、スリーブベアリングが回転方向に少しガタつきがあることを確認してください。もし動きが固い場合は、T字ブラケットの位置を修正して下さい。)
- リリースシリンダー内のカップの奥にあるスプリングを同梱のスプリングに交換して下さい。
- プッシュロットの先端に、モリブデングリスを塗布してください。

■組み込みが終わりましたら、リリースホークを手で動かしてスムーズに動く事を確認してください。
引っかかるなどスムーズに動かない場合は調整をやり直してください。
■純正と同じ手順にて、**確実に**エア抜きを行ってください。(クラッチの切れ不良や焼き付きの原因となります。)

※作動変更パーツは消耗品です。ホコリや摩擦などにより動きが悪くなった場合はアッセン交換となります。
※予告なく仕様変更することがあります。

OSGIKEN
Racing Power Unit & Parts Development

464 OKIMOTO NAKAKU OKAYAMA-CITY OKAYAMA 702-8001 TEL(086)277-6609 FAX(086)277-8115

URL:www.osgiken.co.jp/